

若年性認知症
ご本人・ご家族交流会

せせらぎの会

令和6年度

せせらぎの会は、65歳未満で発症する若年性認知症の方、可能性や不安のある方、及びご家族が集い、情報交換や交流をする場です。概ね2ヶ月に1回、定期的に開催しています。



せせらぎの会の様子(県大崎合同庁舎)

悩みや思いなどを語り合ってみませんか

プライバシーを守ります

若くして認知症を発症された方と

ご家族のつどいです

ご参加おまちしております

日時・会場

令和6年 6月13日(木) 大崎合同庁舎
8月23日(金) 大崎合同庁舎
10月17日(木) 大崎合同庁舎
12月20日(金) 大崎合同庁舎
令和7年 2月14日(金) 大崎合同庁舎
※時間は全て午前10時から正午までです。

上記日時は予定であり、感染症のまん延状況等によっては、開催を中止する場合があります。

申込方法

開催の7日前まで電話で下記のいずれかへお申し込みください

宮城県北部保健福祉事務所 0229-91-0713
大崎市高齢障がい福祉課 0229-23-6085
栗原市介護福祉課 0228-22-1350

主催：宮城県北部保健福祉事務所・大崎市・栗原市
協力機関：色麻町・加美町・涌谷町・美里町
宮城県若年性認知症総合支援推進事業受託者（いずみの杜診療所）



ご本人・ご家族が一緒の場合と、ご本人グループ、ご家族グループに分かれて話し合う場があり、自由にお話しいただけます

県や市町の保健師、若年性認知症支援コーディネーターにもご相談いただけます



ご紹介



宮城県若年性認知症支援コーディネーター

川井丈弘さん

宮城県より委託を受け若年性認知症支援コーディネーターをしております。どんな些細な事でも構いませんのでお一人で悩まずにご相談ください。相談は無料です。

いずみの杜診療所 RBA相談室
022-346-7068

同じ病気の人と出会えて安心しました。最初は不安でしたが会に参加して良かったです。皆さんとゆっくりお話できて、心が軽くなりました。

私の抱えていた悩みや気持ちをわかってもらえる。それで心が救われました。

【当事者であり、おれんじア代表でもある丹野 智文さんよりメッセージ】

認知症になっても、当たり前の生活が送れます。当事者同士で話すことがとても大切なので、ぜひ参加してください。

参加者の声

今後の道筋が見えてきた感じがしました。他の方の経験がこれからの参考になります。



せせらぎの会の由来（参加者から）

『溪流での流れは、清らかな流れであり、流れる水の音も清らかなもので、こころもいつの間にか清らかなり、嫌なこともつらいことも忘れ、夢中で山間の釣りに酔いました。その時の音がせせらぎです。』

若年性認知症と診断されましたが

「子供がまだ小さいし、この先どうしたらよいか不安」

「みんなどうやっているのかなあ。同じ病気の方と話してみたい」

「今後の仕事をどうしたらよいか不安」

こんなお気持ちになることはありませんか？

今、不安に思うことや気持ちを話してみませんか？ プライバシーを守ります。少し早く診断され、乗り越えられた方々の力を借りながら、一緒に考えて参ります。